

ODA大綱「有識者会議」 議論への疑問

ポスト2015開 発アジェンダ

2016-30年までの15年間（＝
改定ODA大綱をカバーする
期間）の国際的な開発方針

ところが...

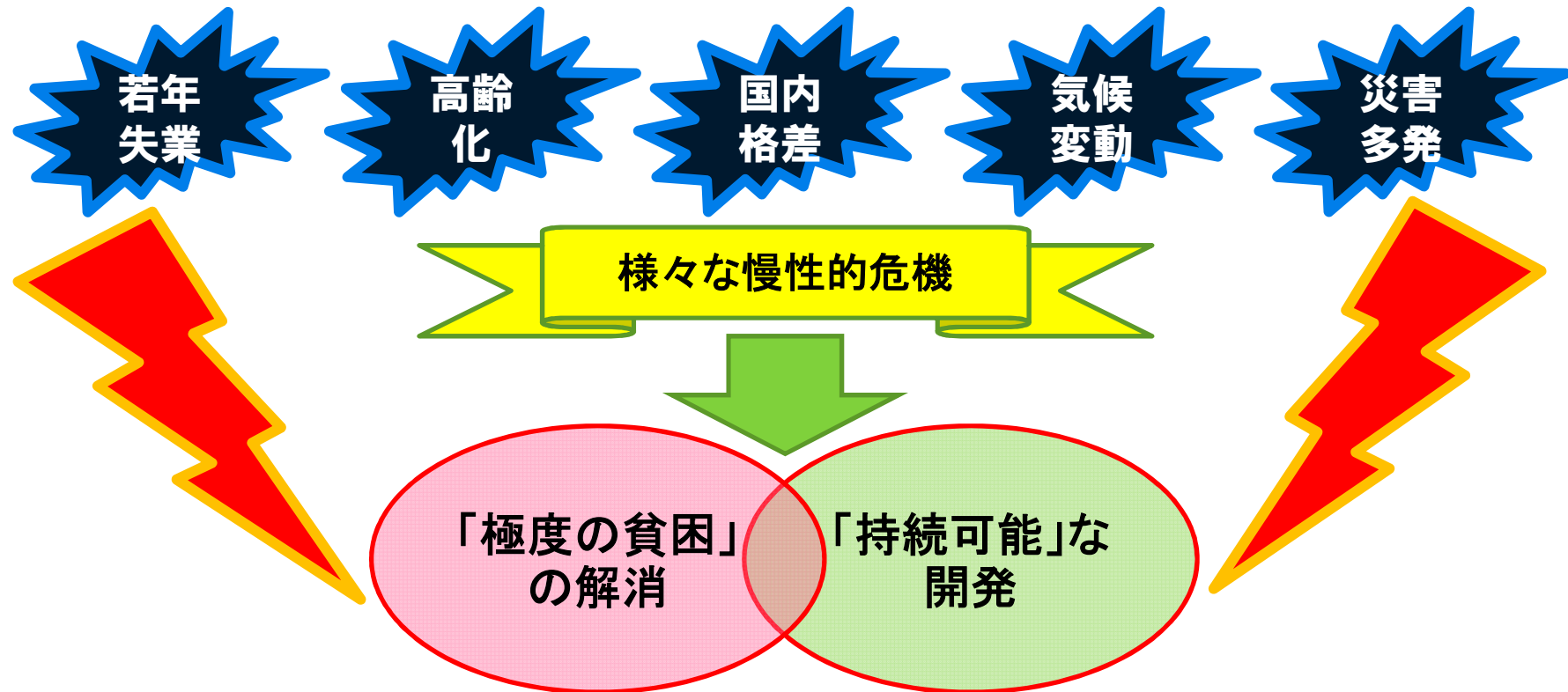
議事要旨の中に「ポスト2015」「ポストMDGs」が触れられているのはたった2か所（第2回2ページ、4ページ）しかない。

- ◆ ODA大綱は、日本のODA政策の根本文書：日本のODAの基本方針を国際的に発信していくうえでも、最も中心となる文書のはず。「ポスト2015」との関係は国際的に真っ先に問われること。このままく黙殺でよいのか？
- ◆ 我が国がポスト2015との関係で打ち出している「防災」「ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ」や、「女性が輝く社会」、ポスト2015の「指導理念」としたいと総理が述べた「人間の安全保障」については、どこで議論するのか？

第11回OWG前に提出された 「16の焦点課題」(2014.2.24版)

No.	内容	No.	内容
<u>1貧困解消</u>	全世界であらゆる形態の貧困を終わらせる	<u>9技術移転</u>	工業化・国家間の平等促進:持続可能な工業化と国家間の平等の促進
<u>2飢餓解消</u>	持続可能な農業と食のシステムの改善で飢餓を終わらせ栄養を改善する	<u>10都市・居住</u>	持続可能な都市と人間居住:包摂的・安全・持続可能な都市と人間居住の建設
<u>3保健</u>	保健と人口ダイナミクス:万人の全年齢での健康な生活	<u>11消費・生産</u>	持続可能な消費と生産:持続可能な消費と生産パターンの促進
<u>4教育</u>	教育と生涯学習:万人のための質の高い教育と生涯学習	<u>12気候変動</u>	気候変動:気候変動の緩和と適応のための緊急で意味のある行動
<u>5ジェンダー</u>	ジェンダー平等と女性のエンパワメント:全世界でのジェンダー平等と女性のエンパワメント実現	<u>13海洋資源</u>	海洋資源、大洋/海域の保護と持続可能な活用の為の緊急で有意義な行動
<u>6水・衛生</u>	持続可能な世界のための水・衛生	<u>14生態系</u>	生態系と生物多様性:地球上の生態系の保護・再建と生物多様性の喪失の阻止
<u>7エネルギー</u>	万人の為の低価格・持続可能・信頼性ある近代的エネルギー	<u>15実施手段</u>	実施手段と持続可能な開発のための地球規模のパートナーシップ
<u>8経済・雇用</u>	経済成長、雇用、インフラ:持続可能、包摂的・持続的経済成長と万人のための「良い仕事」	<u>16統治</u>	平和的で包摂的な社会、法の支配と能力ある統治機構

世界の人口バランスの大変化、気候変動、富の偏在と格差の拡大...



◆ The Future We Want (Rio+20の宣言) ⇒ SDGs
「一人も取り残さない」貧困の解消、持続可能な世界への
トランスフォーメーション

「ODA大綱」の議論の 「ポスト2015」との整合性は？

◆「包摂的」成長とは？

- 包摂＞成長、貧困削減＞経済成長
- 貧困を削減しない「経済成長」は「包摂的な成長」ではない。
- 多くの人に仕事をもたらさない「経済成長」は「包摂的な成長」ではない。

◆ポスト2015の「インフラ、エネルギーetc.」

- 国際的・国内的格差を縮め「衡平性」を志向
- 消費と生産の在り方を変え、未来世代への責任を果たす「持続可能な開発」の実現

◆「国益・国際益」の議論

- 我が国が率先して「グローバルな公共益」を定義し、リードすることが必要（そこにこそ国益と国際益の一致がある）
- 「人間の安全保障」にあいまいな議論...どこへ行ったのか？